

ニュースリリース

## 植物由来の抗菌・抗ウイルス材料を開発

綜研化学株式会社（代表取締役社長：福田純一郎 本社：東京都豊島区）は、国立研究開発法人 物質・材料研究機構(NIMS)との連携により、植物由来のポリフェノールを原料とした抗菌・抗ウイルス材料を開発しましたのでお知らせいたします。

### 【開発の背景】

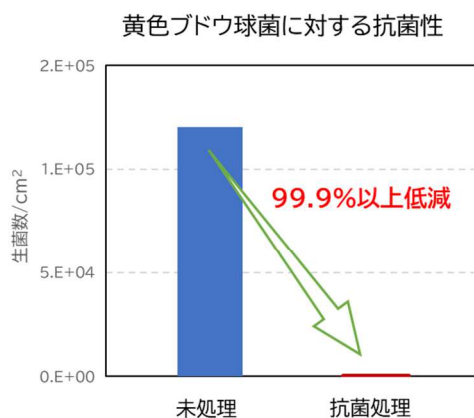
新型コロナウイルス感染拡大による衛生意識の高まりから、様々な場面で抗菌・抗ウイルス材料が用いられています。しかしながら、多くの抗菌・抗ウイルス材料は、石油資源や鉱物資源を原料としているため、生産過程でのエネルギー利用による環境負荷や枯渇が懸念されています。また、従来の植物由来の抗菌材料は、水への溶出性や揮発性が使用時にネックとなるものが多く、適用範囲が限られていました。NIMS が有する疎水化技術に関する技術指導を受け、当社において開発を進めてまいりました。

### 【本開発品の特徴】

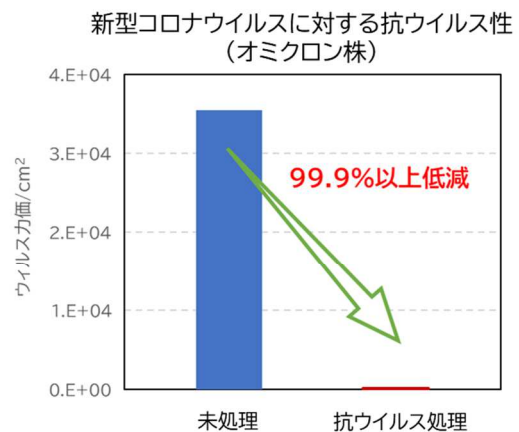
本開発品は、ポリフェノールが持つ抗菌性・抗酸化性・防錆性などを備えつつ、従来の植物由来品の課題であった水への溶出性や揮発性がなく、幅広い用途での活用が期待できます。

また、JIS 及び ISO に準拠した試験では、細菌とウイルスを共に 99.9%以上減少させており、抗菌・抗ウイルス性の両立を確認しました。なお、新型コロナウイルスに対する有効性も確認しています。

### <抗菌、抗ウイルス試験結果>



試験方法: JIS Z 2801  
基板上に開発品をコーティング  
菌液を滴下し24時間後の菌数を計測



試験方法: ISO21702  
基板上に開発品をコーティング  
ウイルス液を滴下し24時間後のウイルスカラムを計測

#### 【今後の展開】

本開発品は、環境適合型の高機能製品への応用が期待されます。当社では、数 g スケールから kg スケールまで生産性を引き上げる基礎技術も確立しており、コーティング剤や素材への練りこみ用途で、サンプル供給を始めています。今後は、当社がケミカルズ事業で長年培った量産技術による工業化を目指してまいります。

#### <開発品の外観>



本開発品は 2023 年 2 月 1 日（水）～2 月 3 日（金）に東京ビックサイトで開催される「新機能性材料展（コンバーティングテクノロジー総合展 2023 内）」に展示いたします。

公式サイト URL : <https://www.converttechexpo.com/index.html>

※オンライン展示 : 2022 年 12 月 1 日（木）～2023 年 2 月 28 日（火）

#### 【本件に関するお問合せ】

※ 製品・技術について

綜研化学株式会社 新規事業企画部

TEL : 03-3983-3159

E-Mail : [new\\_business@sokenchem.com](mailto:new_business@sokenchem.com)

※ 報道関係者からのお問合せ

綜研化学株式会社 IR・広報室

TEL : 03-3983-3268

E-Mail : [ir@sokenchem.com](mailto:ir@sokenchem.com)